

平成30年 2月 28日

会 員 会 社 殿

一般社団法人 日本建設業連合会
公衆災害対策委員会 火薬類対策部会
部 会 長 梅 田 一 成

火薬類管理講習会の開催について（案内）

平素、当部会の運営につきましては格別のご支援、ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。
会員各社におかれましては、日頃、火薬類の保安管理に万全の対策を講ぜられていることを深く感謝申し上げます。

当部会では、火薬類の保安管理をさらに徹底するため、標記講習会を平成30年4月18日（水）に開催いたします。

つきましては、業務多忙のところ誠に恐縮に存じますが、関係者の出席について格別のご高配をお願い申し上げます。

なお、準備の都合がありますので、受講希望者を本社（関東地区に本社のない会社は支店等）担当部署においておとりまとめの上申込書に記入し、4月5日（木）までにメールまたはFAXでお申込み下さい。

記

1. 日 時 平成30年4月18日（水）13:00～17:00（受付は 12:30～）
2. 場 所 アットビジネスセンター東京駅206号室（別添 案内図参照）
（東京都中央区京橋 1-11-2 八重洲MIDビル）
3. 講習内容 別添 火薬類管理講習会プログラムのとおり
4. 対 象 者 ・ 本社・支店等の火薬類保安管理推進担当者
・ 火薬類消費現場の所長及び火薬類取扱関係者
（協力会社の火薬類取扱関係社員も含む）
5. 受 講 料 1人 2,500円（参考図書代等）
当日講習会場受付で徴収しますのでご持参下さい。
6. 申 込 先 〒104-0032
東京都中央区八丁堀 2-5-1（東京建設会館内）
（一社）日建連 公衆災害対策委員会 火薬類対策部会（担当 米澤・植地）
TEL 03-3551-8812 FAX 03-3551-0494
e-mail anzen@nikkenren.or.jp
7. 受講証明書の発行 本講習会は全国土木施工管理技士会連合会（CPDS）認定講習会（4ユニット）です。受講証明書の必要な方は、別添申込書の要・不要欄の「要」に○印を付し、当日、受講者本人を証明できるもの（運転免許証、健康保険証、または、CPDS技術者証）をご持参下さい。

火薬類管理講習会プログラム

(一社)日本建設業連合会
公衆災害対策委員会
火薬類対策部会

1. 日時 平成30年4月18日(水) 13:00~17:00

2. 会場 アットビジネスセンター東京駅(中央区京橋1-11-2 八重洲MIDビル)

3. 時間割 (敬称略)

13:00 ↓ 13:10	開会のあいさつ	(一社)日本建設業連合会 公衆災害対策委員会 火薬類対策部会 部会長 梅田一成
13:10 ↓ 13:50	「火薬類保安法令の遵守について 火薬類技術基準等の見直しについて」	経済産業省 産業保安グループ 鉱山・火薬類監理官付 火薬専門職 小泉朋幸
13:50 ↓ 14:30	現場管理責任者の講話 「建設工事における火薬類事故防止の 取組みについて」	株式会社フジタ 上小鳥トンネル作業所 所長 大野義範
14:30 ↓ 15:10	「弾性波探査、切羽前方探査」、 「高圧線・電車線近傍の誘導電流対策」	日本工機株式会社 白河製造所 研究開発部 技術担当部長 村田健司
休 憩 (10分)		
15:20 ↓ 16:10	「火薬類の事故推移と傾向及び 平成29年の事故」	(公社)全国火薬類保安協会 技術参事 増田広巳
16:10 ↓ 16:50	「火薬類消費現場の自主管理」	公衆災害対策委員会 火薬類対策部会 専門委員 高橋裕之

【司会：専門委員 安井義則】

配布資料(日建連火薬類対策部会発行参考図書)

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| 1 火薬類管理自主基準(第10版) | 2 火薬類参考事例集(第5版) |
| 3 火薬類の盗難と発破事故事例集(第12版) | 4 火薬類消費現場点検表(第11版) |
| 5 火薬類消費現場点検時における指導事項集(第3版) | 6 発破作業の安全ポイント |
| 7 火薬類消費管理に関する質疑応答集(第3版) | 8 明り発破の安全ポイント |
| 9 (その他)講演資料/ホームページからの書籍注文方法 | |